



飛鳥中だより

飛鳥中学校
教育目標

誇り高く 志をもち 自他を大切に生きる生徒
自ら考え 心豊かに たくましく

令和7年度 第2号
令和7年6月16日発行
北区立飛鳥中学校
校長 高田 勝喜
〒114-0014
北区西ヶ原 3-5-12
☎ 03 (3910) 6175

～ 最高に幸せな学びと体験 ～

新緑が目まぶしい季節となりました。

保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

5月18日（日）から3日間、3年生は、「奈良・京都への修学旅行」を実施いたしました。

修学旅行実行委員会を中心に団結し、協力しながら、みんなで修学旅行を成功させようという生徒たちの強い気持ちが感じられました。「修学旅行」を全力で楽しみ、『奈良・京都』の豊かな歴史と文化に触れ、多くの学びと感動を得ることができた「**最幸の修学旅行**」となりました。

インバウンドの影響や物価高騰・ドライバー問題など、運営上の課題もある中での実施でしたが、生徒たちにとっては、かけがえのない貴重な経験になったと考えています。（詳細は裏面に）

「第79回運動会」では、途中中断により、平日開催となりましたが、多くの保護者・地域の皆様にご参観いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。また、生徒たちが一丸となって競技に取り組む姿・躍動し成長した姿に、温かいご声援をいただき、誠にありがとうございました。

特に最上級生である3年生は、飛鳥中学校の伝統を受け継ぎながら、「**最幸の運動会**」を目指し、全校生徒の模範として、素晴らしいリーダーシップを発揮してくれました。

運動会後の保護者アンケートでは、温かいお言葉と共に、貴重なご意見をいただきました。教職員一同、励まされるとともに、次年度に向け、改善できることは積極的に取り組んでまいります。

特に実施可否の判断については、天気予報を参考に、早めに対応してまいります。日曜日への順延を望まれる意見がございましたが、中学校は部活動等の大会日程の関係や給食食材の影響があるため、現状では難しい点がございます。また、校舎内からの参観希望等のご意見もありましたが、セキュリティ上と窓の全開ができない事情があることをご理解いただけますと幸いです。

当日は、二次元コードでの登録ありがとうございました。土曜513名・水曜416名。100名近い保護者の皆様にはご迷惑をおかけいたしました。この場をお借りしてお詫びいたします。

6・7月には、D組・2年生・1年生の宿泊学習と、生徒たちにとって貴重な体験活動が続きます。これらの活動が、生徒一人ひとりの新たな学びと成長に繋がるよう取り組んでまいります。

～ 第79回 運動会への挑戦 ～

保健体育科 相澤 栞

今年は雨天延期のため、6月4日（水）に運動会が実施されました。

一度延期にはなったものの、生徒の取り組みには大人が圧倒されるほどでした。

土曜日から延期になった時点で、気温が高くなってしまったときのことを考え、プログラムを変更いたしました。予行で行ったものとは違う順序のプログラムで、競技も係の仕事も行うことになりました。突然の変更だったため、不安がりましたが、さすがは飛鳥中の生徒たち。どの場面でも臨機応変に対応し、滞りなく安全に運動会を終えることができました。

3年生は、昨年から男女合同で行うことになった演技（ダンス）を受け継ぎ、会場を盛り上げ、学校の中心・柱として準備から片付けまで積極的に行っていました。

1・2年生は、練習の時から、自分たちで気づき、伝え、行動することに力を注いでいました。

各学年の練習では、各クラスの実行委員が、当日の朝からその日に“何をやるのか”“どのポイントを押さえて練習をするか”などをクラスに伝えます。クラスでは練習を進めながら改善点や互いにアドバイスをを行うため、話し合いの時間をつくります。やり方や流れを説明すると、生徒たちはどんどん自分たちで進めることができます。



練習以外でも、係活動や給食準備を当番でなくても積極的に行う生徒がさらに増えました。運動会を通して学ぶことは一つではない、と感じました。

生徒から学び、生徒からパワーをもらう、そんな「第79回 運動会」でした。

選手宣誓：「今日、第79回運動会を迎えることができたのは、多くの方々の支えがあったからです。ここまでたくさんの練習を重ねクラスだけでなく、学年・学校として団結することができました。今日この場でその力を発揮し、**最幸の運動会**にできるよう、最後まで諦めず全力を出し切ることを誓います。」

『「最幸の修学旅行」をめざして』

3学年主任 郷田 知宏

「私は、この学年で良かったなと改めて感じました。自分だけじゃなく学年みんなのために裏や表で動いてくれる人や、盛り上げて雰囲気良くしてくれる人や、声を掛けて全体の動きを教えてくれる人など、みんながみんなのために行動していて良いなと思いました。」

「実行委員が43名も立候補し、その43人が全力で働いていたことにも驚くと同時に感心しました。準備の大変さをみんなで共感したり、周りが助け合って行動できていて、クラス・学年として団結力も高まったし、今までよりも一番暖かい雰囲気がつくれるようになったと思いました。」

上記は、修学旅行を終えての生徒の感想です。修学旅行の出発が5月中旬で早いことと、直後に運動会が行われることから、京都・奈良についての事前学習など、準備は前年度のうちから始めました。

また、進級直後から実行委員の活動を開始し、43人の実行委員でやるべきことを分担し、適材適所でそれぞれの長所を活かして急ピッチで準備を進めていきました。

ルール作り、スローガン作り、京都市内マップ作

り、しおり作りなどの裏方での作業でも、ルールの説明、行程の説明、マナー劇など人前の発表も全て実行委員が中心となって、生徒達が手作りで準備を進めていきました。

そして迎えた本番の3日間。1日目の奈良公園内（3時間程度）、2日目の京都市内は1日班行動とし、かなり自由度の高い活動にチャレンジしました。奈良・京都は修学旅行生や観光客であふれかえっている状況でしたが、そんな中でも、「3学年のあ・じ・み・こ・し（熱い友情・自立と自律・みんなに感謝・心を込める・信じ合う）」をそれぞれが意識し、想定外の事態になっても、助け合い、仲間や関わってくれている方々への感謝を忘れずに、3日間で一人一人も学年全体としても大きく成長することができました。

いくつかうまくいかなかったことがあり、スローガンに掲げた「最幸の思い出」が完璧に達成できたわけではありません。しかし、完璧ではないからこそ、これからの学校生活を「**最幸の思い出**」にするために、どう過ごしていくかを考える良い機会となりました。

修学旅行を通じて、よりレベルアップした「3学年のあ・じ・み・こ・し（熱い友情・自立と自律・みんなに感謝・心を込める・信じ合う）」をこれからも発揮して、卒業までにどこまで成長できるかさらに楽しみになった修学旅行でした。



北野天満宮にて合格祈願



奈良：薬師寺にて法話



神護寺にてかわらけ投げ



東大寺大仏殿にて

「令和7年度6月・7月の主な行事」 ※ 今後変更する場合があります。ご承知おきください。

日	6月行事予定	日	7月行事予定
20日（金）	第1回進路説明会	5日（土）	土曜授業 引渡し訓練・評議員会
23日（月）	全校朝礼	7日（月）	全校朝礼
26日（木）	D組 宿泊学習 ～27日（金）	11日（金）	高校の先生出前授業（3年生）
7月1日（火）	中間考査（4教科）3年生のみ	13日（日）	EC那須（2年生）～15日
3日（木）	D組 進路講演会（赤羽会館）	23日（水）	岩井臨海学園（1年生）～25日